

## 令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

### <調査研究報告書タイトル>

児童養護施設等において子ども間で発生する性的な問題等に関する調査研究

### <実施主体名>

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

### 1. 事業目的

本調査研究は、令和元年度調査で作成されたチェックポイントを社会的養護関係施設等（児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム、一時保護所）の現場において試行的に実践し、その結果を評価・分析してチェックポイントの内容や機能の充実を図るとともに、活用方法に関する示唆を得る。また、子ども間で発生する性的な問題等について対応を充実するための論点を導出し、問題の発生予防に資する取組等のあり方を検討した。

### 2. 事業概要

（1）アンケート調査： 全国の児童養護施設、児童自立支援施設、児童心理治療施設、母子生活支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム、一時保護所を対象に悉皆のアンケート調査を実施し、各施設での取組状況や、チェックポイントの認知や、有効性、活用可能性についての意見を把握した。

（2）試行インタビュー調査： 全国6か所の社会的養護関係施設等に対し、原則現地訪問を行い、①各施設でのチェックポイントの内容説明や意見交換を経たのちに、②試行（個人での読み込み）、③チェックポイントに関する個人インタビューを行う。その後、④個人インタビューを受けた職員等に対してグループインタビューを実施し、合計32名の協力があつた。

（3）検討委員会の設置：8名の有識者からなる検討委員会を設置し、5回の会合で、研究方針の検討、実施、とりまとめ等について専門的助言を得た。

### 3. 事業実施結果

（1）導入編の作成： アンケート調査や試行インタビュー調査を通じ、チェックポイントがチェックリストのように感じる点や、性的「問題」というタイトルでは手に取りにくいという点の指摘があつたことを踏まえ、過年度調査研究のチェックポイントの名称を「性の視点から見る、子どもの健全な発達に向けて【知識編】」に変更した。またチェックポイントは初学者にとってみると分量が多く、取り掛かりやすさの面から改善が必要だとする指摘を踏まえ、初学者を想定し、現場職員から有効性や実用性が高いと評価される項目に厳選した「性の視点から見る、子どもの健全な発達に向けて【導入編】」を作成した。

（2）今後検討が望まれる事項： 調査段階ではチェックポイントの認知が低いという状況を踏まえ、全国の社会的養護関係施設等に向けた積極的な周知活動等が望まれる。